

第 104 号	Super Highway J R 東労組バス関東本部	
発行日 2024. 2.27		J R 東労組ホームページ

バス関申第 1 号に対する回答

1 組合員の生活確保・モチベーション維持・向上と、人材の確保・定着のため、55 歳以上における基本給減額制度を見直し改善すること。

回答) 満 55 歳以上の社員の基本給のあり方については、直近では 2023 年 4 月に減額率の改善を実施しているが、今後も社会情勢や総額人件費を含む中長期的な経営状況の想定、当社事業の再構築の想定を十分に踏まえ、当社が将来にわたって安定的に事業を営むためにどのように行うべきか慎重に検討し、さらなる改善を行う考えである。

2 各支店車両課の将来展望を明らかにすること。また、車両整備士の人材確保及び技術継承を円滑に実施すること。

回答) 車両整備工場が所在する各支店の業務内容も鑑みながら、引き続き業務量の均等化、作業の正確性向上に資するよう対応していく。また引き続き車両整備従事社員の定着促進及び新規採用について、対策を講じていく考えである。

3 要員不足が発生し、休日出勤が増加している支店や点呼執行者が減少している支店に対して、適正が要員を配置すること。

回答) 2024 年 1 月までに延べ 43 名を採用しており、引き続き各支店の要員需給状況や業務効率化、業務量の転配等と照らしながら、適正な要員配置に努めていく。

4 効率的に柔軟な輸送を行うため、土休日に運行を固定化するのではなく、需要に応じて臨時・続行便を運行すること。

回答) 各支店の要員状況、車両数及び需要想定等も考慮し、週末に限らず適正な臨時便続行便の設定に努めていく。

5 IT 点呼に対する将来展望を明らかにし、異常時の出勤トラブルやシステム障害の対応、天変地変等による道路障害時の運行指示体制を明らかにすること。

回答) 2023 年 12 月に遠隔 IT 点呼が全対象支店で移行完了したが、現時点で大きなトラブル等なく順調に運用しているところである。今後も精査しながら、必要な訓練等も併せて実施していく考えである。

J R バス 関東 で 働く 仲間 を 一つ に !